

広報

はなまき

5

1

Public Relations Magazine 広報はなまき—No.169 平成25年[2013]5月1日発行

平成25年度

花巻市の経営陣

平成25年度、新体制による市政運営が始まっています。安心して暮らせる自立した強いまち、自分たちが住んでいるところを誇りに思えるまちをつくるため、本年度も各部門が明確な目標を掲げ、それぞれの事業を実行していきます。
皆さんとともにまちづくりを進める市の経営陣を紹介します。

市長

大石

満雄



人口減少社会にあってもより良い生活空間が創られていくこと、これがこれからのまちづくりの目標となります。そして日常の生活には活気というエッセンスはやはり必要です。そのため昨年度に引き続き、市の強みを活かして交流人口の拡大を図り、復興をしっかりと支えながら、更に熱く強く賑わいと活気ある花巻を目指してまいります。

また、本年度はもう一つの目標を掲げます。市職員にとって本年度は綱紀粛正と意識転換の年。市行政に対する市民の皆さんの信頼を取り戻すため全力で取り組んでまいります。

副市長

佐々木 稔



「誠心誠意」という言葉が好きです。真心を持って相手に接し、真心を持って事に当たることは、行政に携わる者の基本姿勢だと思うからです。社会経済情勢の変化に伴い、行政運営も変わらざるを得ませんが、本年度も基本姿勢だけは貫いてまいります。

副市長

高橋 公男



本年度は自らを律しながら職員との協調をはかり、市民の皆さんとの信頼、繋がりが深められるように取り組んでまいります。賑わいと活気あるまちづくりに向けて、市内各産業の振興支援、交流人口の拡大を図りながら、各地域との深交にも努めてまいります。どうぞよろしく申し上げます。

教育長

及川 宣夫



深刻な少子化による児童生徒数の減少が続く状況下において、子どもたちがいきいきとした学校生活を送れるよう、これからどうあればいいのか市民の皆さまと一緒に考えていく年としたいと思っています。人との触れ合いの中で、大人になって生き抜く力を備えてもらうために。